



雷別で森林づくり活動を実施

10月13日(水)に、雷別国有林(標茶町雷別)で、第2回「雷別ドングリ倶楽部」を開催しました。この会は、雷別国有林をフィールドとして、平成19年7月から当センターと協働で森林再生(自然再生)に取り組んでいるボランティアの方々の集まりです。

今回の「広葉樹の森林づくり」活動では、ミズナラ・ヤチダモ・ハルニレ・カツラ計100本の植樹と共に、植栽木を野生生物の食害から守るため、保護管(ツリーシールド)の被覆を行いました。

参加者は、青空が広がる気持ち良い秋晴れのもと、鍬やスコップを手に植樹に取り掛かりました。



▽植樹の様子



▽前年の植樹箇所を見学する様子

準備した苗木は1時間程で植え終わりましたが、笹の根が密集していて、植穴を掘るのに苦労された方が多かったようです。

その後、昼食の時間まで保護管の組立てを行い、午後からは、完成した保護管を植えた苗木に被覆していききました。皆さん慣れた様子で作業を進められ、予定より早く保護管の設置が完了しました。

森林づくり活動終了後には、前年の活動で植樹を行った箇所と、その周辺の様子を見学しました。

会員からは、「毎回少しずつの植樹でもこんな広範囲の森林づくりにつながるんですね。」との感想があり、森林再生の取組みが着実に進んでいることを実感していただきました。

最後に、当センター所長から、「植樹はSDGsの観点から大変意義のある活動です。」との挨拶があり、皆さん充実した表情で帰路につきました。

厚岸町の深まる秋を満喫!

10月20日(水)に、「厚岸樹木園」及び隣接する「緑のふるさと公園」(厚岸町愛冠)で、第3回「雷別ドングリ倶楽部」を開催しました。

会で、植樹と併せ、根釧地域の森林の名所を巡る活動計画があり、コロナ禍もあつて実施が危ぶまれましたが、予定を若干延期し行うことが出来ました。

当日は、雨が心配されましたが、始めに樹木園を訪れ、針葉樹と広葉樹が入り混じった天然林の中に、道内樹種53種のほか、道外樹種16種、外国樹種13種の約800本の樹木をセンター職員の名(迷?)解説を交え散策しました。

参加者からは、「いろんな樹種が見れてうれしい。楽しい。」、「図面のとおりに樹種が植えられていて珍しい、貴重なものを見



▽樹木の解説を聞く様子

せてもら
った。「
などの声
があり、
満足され
ていまし
た。」



▽樹木園での散策の様子

次に、
緑のふる
さと公園
で、木工
の作品が
展示され
工作体験
も出来る
「厚岸町
森林セン
ター」、
高さ28
mの「樹
海観察塔
」（晴れ
た日は厚
岸市街や
太平洋も
一望）も
見学しま
した。

その後、
昼食箇所
も兼ね、
道の駅
厚岸コン
キリエに
立ち寄り
、厚岸の
味覚を味
わう方や
お土産を
買われた
方もおら
れました。
最後に、
当センター
所長から、
「今年度
の活動は、
コロナ禍
もあり中
止となっ
た行事も
ありまし
たが、来
年度は大
丈夫だと思
います。よ
り充実し
た内容で
計画しま
すので是非
ご参加の
ほどを。」
との挨拶
があり、皆
さん深まる
秋を満喫
され、帰路
につ
きました。

釧路湿原の新たな魅力を発見

10月29日（金）に、釧路町トリトウシ原野で、釧路湿原自然再生協議会再生普及行動計画オフイス主催の第27回フィールドワークシヨップ「釧路川の彼方、ひっそりとミズゴケ湿原に広がるスゲ草原への旅」が開催され、当センター職員が参加しました。

この催しは、案内人に新庄久志氏（釧路国際ウエットセンター技術委員長・環境ファシリテーター）を迎え、ワンダグリンダプロジェクト（*1）参加者及び釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会委員を対象として、湿原に対する新たな視点や気付きを共有するこ



▽新庄氏による解説の様子



▽釧路湿原の風景

とを目的に実施されました。参加者は、集合場所から釧路川の対岸までカヌーで渡り、案内人の新庄氏からハンノキ林の変化に伴う林床の変化等のご解説をいただきながら、湿原に広がるスゲ草原まで500mほどの湿原探検に向かいました。

道中、丹頂鶴に出会ったり、様々な植生を観察したり、スゲ草原で大字に寝そべって休憩したり等、参加者と共に雄大な自然を満喫しながら、釧路湿原の魅力や新たな発見を共有することができました。

*1「ワンダグリンダプロジェクト」とは、釧路湿原の保全や再生に関わ

る活動であれば、団体、個人を問わず、参加すること
ができ、釧路湿原の自然再生と地域・市民をつなぎ、ネットワークを広げるためのプロジェクトです。



国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h_kushiro_f@maff.go.jp

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。